

いのち・とき・なかま

豊中五中
学校だより
H29(2017)年
2/20 発行

2年生 豊中四中夜間学級を訪問・報告会



2年生は、2月6日(月)、代表の17名が学年教員の付き添いで、四中夜間学級を訪問しました。

国語、社会、理科の授業に参加し、その後、給食を食べながら交流しました。外国から日本に来て言葉を覚えている方、色々な事情で中学校に通えなかった方、お年寄りで長い人生でやっと勉強できるという方等。10数名の方が当日はいらっしやいました。

授業については「自分の知らないところを互いに教えあいながら勉強していた」「とても新鮮に感じた、実用的な授業をしていた」また、交流の中で「逆にたくさん質問されてびっくりした、うれしかった」等の感想がありました。

「自分たちは、学校で勉強できるのが当たり前だと思っているけど、当たり前でない人もたくさんいる。勉強するのは生きていくのに本当に大切な事、必要な事」と実感できたのではないのでしょうか。16日には、クラスごとに報告会を行ないました。

3年生 私立入試終わる

2月10日(金)、11日(土)、私立高校の入試があり、多くの3年生が受験しました。人生で初めてといってもいい、大きな決断をして受験に臨んだ皆さん、本当にご苦労様でした。この日のために長い間努力してきたこと、頑張ってきたこと。寒い中、緊張したと思いますが、精一杯力を出せましたか?すでに結果がわかって、進路が決まった人もいかもしれませんが、多くの人はこれから公立の入試が控えています。本日20日は、公立特別選抜です。

この先自分はどうしていくのか、クラスで何をしていくのか、考えて行動してくれるものと思っています。1日1時間を大切にしていきましょう。

3年英語スピーチコンテスト

3年生は、17日(金)、英語の授業で取り組んでいるスピーチの発表会を行ないました。アメリカのオバマ前大統領が昨年、広島を訪問したときの演説です。司会進行もすべて英語で行なわれ、全員で一度AETのマイカさんに続いて文章を暗誦した後、前に出て1人ずつ、覚えた英語をスピーチしました。緊張しながらも堂々と話し、最後にマイカさんから講評していただきました。



Seventy-one years ago, on a bright cloudless morning, death fell from the sky and the world was changed. A flash of light and a wall of fire destroyed a city and demonstrated that mankind possessed the means to destroy itself.

Why do we come to this place, to Hiroshima? We come to ponder a terrible force unleashed in the not so distant past. We come to mourn the dead, including over 100,000 Japanese men, women and children, thousands of Koreans and a dozen Americans held prisoner.

Their souls speak to us. They ask us to look inward, to take stock of who we are and what we might become.



【日本語訳】 71年前の明るく晴れ渡った朝、空から死神が舞い降り世界は一変しました。閃光と炎の壁がこの街を破壊し人類が自らを破滅に導く手段を手にしたことがはっきりと示されたのです。

なぜ私たちはここ、広島に来たのでしょうか？私たちは、それほど遠くないある過去に恐ろしい力が解き放たれたことに思いをはせるため、ここにやって来ました。

私たちは、10万人を超える日本の男性、女性、そして子供、数多くの朝鮮の人々、12人のアメリカ人捕虜を含

む死者を悼むため、ここにやって来ました。

彼らの魂が、私たちに語りかけています。彼らは、自分たちが一体何者なのか、そして自分たちがどうなったのかを振り返るため、内省するように求めています。

全校朝礼で

先日の全校朝礼で、3年の面接練習の話をしました。

「なぜその進路先を選んだのか、進路先でどんなことを頑張りたいと思っているか」「中学校生活で自分が成長したと思うことはどんなことか?」「中学時代、特に頑張ったところ、印象に残っている事は?」「自分自身の長所だと思っているところは?」等々。

質問に対して、いろんな答えがありました。「自分は、人前で話すのが苦手だったけれど、いろんな経験をして、意見が言えるようになった」「最後までクラブ活動をやり遂げて、根気や自信がついた」「人の気持ち、周りのことを考えて行動できるようになった」等、他にもよく考えられた応対が多くありました。自分の事を客観的に語るができるようになり、すごく成長を感じます。2年生や1年生も、もしそんな質問をされたら、どう答えますか?

自分のことを客観的に言うのはむずかしいけれど、例えば、もうひとりの自分がいて、自分を外から見る。鳥のように上から見るようなイメージができれば、視野がひろがるのではないのでしょうか。

今の自分の様子を、「元気だ、ちょっと凹んでる、周りとうまくやれている、1年間でこう変わった」など、外から、あるいは鳥の視点で上から見る事ができれば、心の余裕が持て、視野が広がります。言葉を変えていえば、自分をしっかりみつめるということです。「今、自分はちょっとイラついてるな、この状態がエスカレートしたらトラブルになるな」と、もうひとりの自分が自分を客観的に見れたら、心にゆとりができて、自分をコントロールできるようになるかもしれませんね。いろんな視点で自分を見つめていきましょう。

ありがとうを歌う会、クラス練習開始

3月3日（金）の「ありがとうを歌う会」にむけて、音楽の授業以外に、学級での練習がスタートしました。クラスごとに音楽室、体育館、視聴覚室、多目的室などを使って練習していきます。伴奏者の人は、冬休みからしっかり練習してくれています。指揮者・パートリーダーを中心にクラスで協力しながら、心をあわせてよい合唱にしていってください。

このクラスで行なう最後の行事になります。まずは、歌詞をしっかりと覚えて、大きな口を開けて歌いましょう。いろいろ苦労もあると思いますが、心のこもった歌声を聞きあえるよう、協力していきましょう！



1・2年生 学年末テスト

1・2年生は、22日（水）から学年末テストです。学年のしめくくり、次の学年へのステップです。しっかり準備しておいてください。ね。ノートなど提出物があれば忘れずに！

インフルエンザが流行しています

インフルエンザが全国的に流行しています。豊中市内でも多くの学校で臨時休業（学級閉鎖）が行なわれています。本校でも欠席が増えているクラスがあります。手洗い・換気に注意して、体調管理にくれぐれも注意してください。テスト前ですが、睡眠時間を確保しておきたいですね。

植物を大切にしよう



校内には様々な植物があります。環境美化委員会で新たに植え替えたもの、用務員さんが春に向けて、球根から栽培してくださっているものもあります。一方で、テラスのプランターの



コノデヒバの枝が折れたりしています。物言わぬ植物ですが、大切にすることは相手が人間でもモノでも同じです。